

1998年12月

桃太郎伝説

発売日：1998年12月23日（祝）

標準価格：5,800円（税抜）

プレイステーション用 ロールプレイングゲーム

誰でも楽しいRPG！プレイステーションに「桃伝」初登場

株式会社ハドソン（本社／札幌市、代表取締役社長／工藤 浩）は、98年12月23日（祝）、プレイステーション用ソフト「桃太郎伝説」を発売します。昔話の桃太郎をベースにしたほのぼのとした雰囲気とストーリーで、“誰でも安心して楽しめるRPG（ロールプレイングゲーム）”をコンセプトにしたゲームです。

累計販売本数1,000万本を突破した「桃太郎」シリーズとしては、ここ数年、年末に発売し、ボードゲームの定番として安定した人気を博している「桃太郎電鉄」シリーズがありますが、「桃太郎」シリーズの第1弾は、87年発売のRPG「桃太郎伝説」（ファミリーコンピュータ版）なのです。今回発売するプレイステーション版は、ギャグを満載し、他とは一線を画す“和風コミカルRPG”として多くのファンに愛された第1作の基本的な楽しさを継承しつつ、新システムや新ギャグを搭載、グラフィックや音楽など様々な面でもパワーアップしました。



©1998 HUDSON SOFT

テーマは愛と勇気と友情。新システムも満載した、誰でも楽しいほのぼのRPG

本作は、昔話の「桃太郎」をベースにコミカルな味付けを加えたストーリーで、桃太郎がお供のサル・イヌ・キジを従え、浦島太郎や金太郎などを仲間にして、鬼退治の大冒険を繰り広げます。悪い鬼を“殺さずに懲らしめて改心させる”という、まさに愛と勇気と友情が「桃太郎伝説」のテーマ。ゲームシステムやグラフィックも、派手さよりも「暖かさ」を大切にしており、初めてRPGを遊ぶ人からベテランまで、誰でも安心して楽しめます。

今回のプレイステーション版には、新たに「カードシステム」を搭載しています。ゲーム中にカード仙人からアルバムをもらうと、敵を倒したときにカードがもらえるようになります。同じ鬼を10匹“懲らしめる”とももらえる「鬼カード」、ボスキャラを倒すとももらえる「ボス鬼カード」などその種類は約300枚。入手したカードをアルバムにコレクションしたり、一定枚数を集めるとアイテムがもらえるなど、ゲームクリアとは違ったお楽しみも満載しています。

「愛と勇気と友情の桃伝3大キャンペーン」を実施

このゲームならではの暖かさ、面白さを、より多くの人々に知ってもらい、広くこのソフトを印象付けるための大規模な販促を実施します。本作のテーマ「愛」「勇

気」「友情」にちなんだ、「愛と勇気と友情の桃伝3大キャンペーン」です。ソフト購入者が対象の「『桃太郎重箱』プレゼントキャンペーン」（愛）、ゲームの認知度を高めるため、“友だちのうらやましい話”を募集するオープンキャンペーン「友達伝説」（友情）、そして発売後のフォローアップとして実施するクイズ「カルトDE桃伝」（勇気）の3大キャンペーンで強力にアピールします。

さらに「このゲームには心温まる表現が含まれています」と書かれた「ハピネスステッカー」をパッケージに貼り付けたり、キャラクター商品の企画など、長期的な販促を展開します。